日本キリスト教団

東金教会〔21〕

2020年5月24日　復活節第7主日礼拝

年度目標　《教会の民として生きる》

聖　句　良いし知らせをエルサレムに伝える者よ。声をあげよ、恐れるな　イザヤ書40章9節

【礼拝式次第】

司式	安延
奏楽	中村
受付	三枝
案内	武田
名札係	森川
礼拝感謝祈祷	藤本
〃　〃	藤田

前奏		中村
讃美歌	19	一同
使徒信条	566	〃
交読文	19	司・会衆
主の祈り	564	一同
聖書朗読 マルコ福音書1:14～15		安延
祈祷		安延
新聖歌	154	一同
み言葉の伝え 〈宣教の開始〉		中村
讃美歌	228	一同
献金		
礼拝感謝		藤本
〃　〃		藤田
報告		安延
頌栄	541	一同
祝祷（派遣）		中村
後奏	新聖歌58	聖歌隊

【集会案内】

聖書研究祈祷会　5月27日(水)19:30～
早天祈祷会　月～金7時(除祭日)メーヤー館
聖書輪読会　5月31日(日)9:50-10:10
礼拝準備祈祷会　5月31日(日)10:25-10:30

【報告】

☆先週の臨時長老会において下記のように6月21日に教会定期総会を持つことに決しました。宜しくお願い致します。

☆聖餐式は5月31日までにコロナ緊急事態宣言が解除された場合は執行致します。

☆本日ＣＳ教師会を持ち、教会学校再開に向けた話合いをする予定でしたが延期致します。

☆次週5月31日はペンテコステ礼拝及び墓前礼拝があります。大谷ヨシ子姉の埋骨式も予定してます

☆マルコ①「福音の初め」　②「バプテスマのヨハネ」③「主イエスの洗礼」④荒れ野の試み　⑤荒れ野の試みⅡのCDの希望者は牧師まで申出下さい。CDカセットの必要な方はお貸しします。

【定期長老会報告】

日時…4月19日　場所…銀杏ルーム
出席…中村牧師　藤田　（書記）井上
　　　武田　土屋　森川
議事…①5月17日開催予定の教会総会に付いて(会計決算及び予算に関し井上健長老、中村牧師より説明　2019年度会員状況、礼拝出席状況及び2019年度事業報告につき中村牧師より報告)
②コロナ緊急事態宣言の対応について(礼拝の持ちかた　CD及びユーチューブ配信等の検討)

【臨時長老会報告】

日時…4月26日　場所…銀杏ルーム
出席…中村牧師　森川　（書記）井上
　　　武田吉弘　土屋春美
議事…①教会総会開催延期について　②教会主日礼拝は中止せず継続とする。　③説教の配信について

○公告・教会総会開催について
　日時…6月21日
　場所…東金教会第一会堂
○公告・東金教会学園理事・評議員会
　日時…6月16日(火)午後4時

【5月24日～5月30日誕生者】

○5/28澤本　姉　○5/30中里　姉
○5/25石黒　兄　○5/27松本　兄

※おめでとうございます。主に繋がる枝々であることを覚え、皆で祈り合わせて参りましょう。

【先週集会状況】

集会名	男	女	計
主日礼拝(5/17)	10	18	28
聖研祈祷会(5/20	3	1	4
聖書輪読会(5/17	2	1	3
教会学校(5/17)	2	3	5

早天祈祷会			
日	男	女	計
5/18	2	1	3
5/19	2	1	3
5/20	1	1	2
5/21	3	2	5
5/22	1	1	2

主日礼拝献金(5/17)……26,475円
教会学校献金(5/17)……5,690円

【今日のメッセージ】

題　〈宣教の開始〉
聖　書　マルコ福音書1:14～15

1・神の国は近づいた

2・悔い改め

3・福音を信じる

【次週(5月31日)礼拝式案内】

み言葉の伝え　〈弟子の選び〉
聖　書　マルコ福音書1：16～20
交読文　20
讃美歌　20番　280番
新聖歌　414番

【次週(5月31日)礼拝式当番者】

御言葉の伝え…	中村
司式者…	井上
奏楽者…	中村
受付者…	津久井
案内者…	安延
名札当番…	宮中正信
礼拝感謝祈祷…	井上
〃　〃…	五木田
ｃｓお話し…	森川
会堂清掃者…	幼稚園教諭
〃　〃…	
花係…	中村
看板書き…	澤本

※一応の当番表です。休みの場合ご連絡戴かなくて結構です。

【聖書から】

あなたの神である主を試してはならない。

ルカによる福音書四章一二節

私たちは生きる土台をどこに置くか。

二つの土台がある。一はこの世に置く。二は神に置く。そしてこの二つは絶対に交わらない。二つが同等の価値を持つことなどあり得ない。必ず他を排除し、あるいは自ら絶対とするものの下に置く。もしこの世を最終的土台とするなら神の存在は否定される。逆に神への信仰を最終的土台とするなら世はその下に置かれる。貴方はどちらを告白するか。もし世を己の最終点とするならそこにおいて獲得するものは確実性に満ちている。世が生み出す諸価値は目に見え、手で触り、その魅力や力を味わうことができる。しかしそれに引き換えるように世の諸価値は永遠でなく、貴方は地上に生きている間だけそれを手にするだけである。反対に神を己の最終的土台に据えるなら神から受け取るものは不確実性に満ち、それを獲得するのは簡単ではない。なにより「信ずる」という関門を突破しなければ神の世界には至らない。しかし信仰の道はこの世の限定的生を超え、永遠の生の約束に生きることができる。貴方はどちらに土台を据えようとしているのか。

そしてここに記されている主イエスの荒野の試みは神の世界とこの世の世界の綱引きである。その代表者が主イエスとサタンである。サタンの挑戦にイエスは何と答えるか。　先ずサタンは言う。パンが無ければ生きることはできない。パンこそは人間の存在の根源であり、それがなければ話しにならない、と。しかしイエスは言う。神の言葉こそ一切の根源だ。全ての被造物は神の創造のわざであり、パンも例外でない。神が与えられるのだ、と。二に神から離れた権力の獲得の魅力に主を誘う。しかし主は言う。世の力を超えて神に服従するところに全き平安はあると。三に神を試せとサタンは言う。どこまで神が守ってくれるのか実際ためしてみよと。しかし主は断固否定する。試すまでもない。最終の帰着点は世でなく神にあると。信仰は神を帰着点にすることである。

【礼拝心得】

①礼拝は前奏から後奏までを守る。
②入堂したら私語を交さず、前奏までの時を黙想する。
③遅れてきた者は静かに入堂し、特に祈祷の時は入堂を控え、その場で共に祈りを守る。
④礼拝後は互いに挨拶を交し、交わりの時を持つ。
⑤各自週報棚を整理し、欠席者に週報を届ける。